



発行：滋賀県湖東健康福祉事務所

滋賀県健康づくりキャラクター
しがのハグ&クミ

クリスマスや年末年始の宴会・外出など、**不特定多数の人が密集するイベント**が増えることが予想されます。このような場ではいろんな病気の**感染リスク**が伴います。

参加する場合は**基本的な感染防止策**を徹底し、対策が難しい場合はなるべく参加を控えるなど、感染拡大の防止に向け最大限の注意を払いましょう。



5つの場面にご注意ください

新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします

場面1 飲酒を伴う懇親会等

- ・ 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に**注意力が低下**する。また、聴覚が鈍麻し、**大きな声になりやすい**。
- ・ 特に敷居などで区切られている**狭い空間に、長時間・大人数**が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・ 回し飲み・箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面2 大人数や長時間におよぶ飲食

- ・ 長時間におよぶ飲食・接待を伴う飲食・深夜のはしご酒は、短時間の食事に比べて感染リスクが高まる。
- ・ 大人数（例えば5人以上）の飲食では、**大声になり飛沫が飛びやすくなる**ため感染リスクが高まる。



場面3 マスクなしでの会話

- ・ マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・ マスクなしでの感染例としては、**昼カラオケ**などでの事例が確認されている。
- ・ 車やバスで移動する際の**車中**でも**注意**が必要。



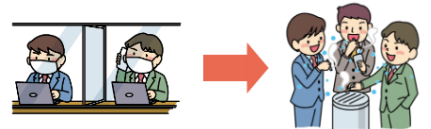
場面4 狭い空間での共同生活

- ・ 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため感染リスクが高まる。
- ・ 寮の部屋やトイレなどの**共用部分**での感染が疑われる事例が報告されている。



場面5 居場所の切り替わり

- ・ 仕事での**休憩時間**に入ったときなど、居場所が切り替わると気のゆるみや環境の変化により感染リスクが高まることもある。
- ・ **休憩室・喫煙所・更衣室**での感染が疑われる事例が確認されている。



参考：分科会から政府への提言
(新型コロナウイルス感染症対策分科会) 令和2年10月23日

感染リスクを下げながら 会食を楽しむためには…？

- ✓ **少人数・短時間**
- ✓ なるべく**普段一緒にいる人**と
- ✓ **深酒・はしご酒は控え**、適度な酒量
- ✓ **箸やコップは使い回さず**、ひとりひとりで
- ✓ 席は**斜め向かい**に
- ✓ **体調が悪い人は参加しない**
- ✓ マスクができない**飲食中は会話を控える**
- ✓ **感染症対策をしているお店**で

12月1日は世界エイズデー

STOP AIDS

今は「不治の特別な病」ではなく、コントロール可能な病気です。まずは早めに「HIV検査」を。

12/15
検査枠拡大中



保健所では、匿名・無料で検査が受けられます。

検査日程・ご連絡はこちら→

無料検査・相談実施中



（株）/生/生/生/生